

資料3 ボーリング試験データ



基準点座標及び標高
世界測地系 (測地年度2011)

点名	X座標	Y座標	標高
B-1	78332.343	12721.844	55.821
B-2	78297.039	1114.305	26.237
B-3	78278.155	1325.991	52.785
B-4	78318.141	1147.491	64.252
B-5	78275.589	1386.971	22.239
B-6	78002.584	1276.821	12.875
B-7	78364.777	1271.034	52.277
B-8	78279.244	1245.451	58.685
B-9	78364.385	1274.122	68.060
B-10	78276.923	1274.841	61.973
B-11	78356.318	1332.828	52.643
B-12	78331.490	1362.071	41.017
B-13	78246.196	1325.259	58.922
B-14	78264.525	1354.260	28.491
B-15	78264.525	1344.718	28.222
B-16	78264.527	1360.527	29.685
B-17	78276.489	1276.521	26.857
B-18	78297.718	1292.289	21.841
B-19	78110.349	1310.840	28.272
B-20	78326.483	1315.303	49.832
B-21	78276.839	1252.395	21.196
B-22	78252.253	1212.463	24.240
B-23	78118.899	1182.881	52.652
B-24	78302.258	1201.491	58.626
B-25	78262.276	1211.219	51.989
B-26	78252.399	1231.828	54.831
B-27	78256.197	1251.249	51.228
B-28	78262.959	1266.143	58.723
B-29	78242.772	1270.562	24.177
B-30	78291.999	1262.849	24.686
B-31	78192.555	1289.546	28.910
B-32	78201.213	1290.270	21.442
B-33	78224.196	1356.977	22.124
B-34	78102.264	1350.996	21.187
B-35	78259.124	1225.511	18.343
B-36	78198.568	1292.720	21.463
B-37	78112.762	1282.444	17.862
B-38	78158.941	1259.452	16.208
B-39	78179.762	1259.499	21.629
B-40	78202.765	1255.712	29.075
B-41	78272.593	1239.761	28.670
B-42	78226.592	1296.719	42.140
B-43	78202.692	1198.898	45.491
B-44	78198.499	1195.227	43.114
B-45	78222.265	1199.155	51.240
B-46	78242.076	1197.254	51.802
B-47	78256.976	1214.841	58.872
B-48	78276.981	1191.264	52.896
B-49	78226.118	1148.123	48.811
B-50	78246.214	1175.023	51.696
B-51	78102.844	1171.581	51.252
B-52	78179.927	1195.841	59.190
B-53	78179.991	1140.560	64.594
B-54	78162.765	1166.840	71.252
B-55	78152.922	1126.398	68.206
B-56	78146.944	1071.499	71.149
B-57	78271.888	1460.549	66.921
B-58	78238.544	1272.393	48.070
B-59	78176.226	1191.021	47.791

ボーリング名及び座標値

ボーリング名	X座標	Y座標	標高
No. 1	78365.294	1292.258	61.70
No. 2	78259.636	1226.997	56.82
No. 3	78395.842	1313.126	62.45
No. 4	78230.149	1206.755	42.30

A1, S=1:500
A3, S=1:1000

以下にボーリング結果の概要を示す。ボーリング結果の詳細は巻末資料のボーリング柱状図及びコア写真に示す。

No. 1 : 孔口標高 61.70m、削孔長 46.00m

礫混じりシルト質砂 (BS) : GL±0.00～-0.55m

- ・コンクリート片や径 1～3cm の礫を含む。

粘土質シルト (BS) : GL-0.55～-3.95m

- ・砂質シルト～粘土質シルトから構成される。
- ・深度 0.55～2.8m 間は褐色、深度 2.8～3.95m 間は灰褐色を呈する。
- ・深度 2.8～3.95m 間は少量の細砂～中砂を少量含む。

粘土質砂礫 (Tg-g2) : GL-3.95～-8.50m

- ・粘土を含む径 1～7cm の亜円礫と細砂～粗砂となる。
- ・礫量は 50%。
- ・礫の含まれ方にバラつき多い。
- ・礫は一部風化している。

砂質シルト (Tg-c1) : GL-8.50～-9.00m

- ・細砂～粗砂を含むシルトからなる。

粘土質砂礫 (Tg-g2) : GL-9.00～-10.20m

- ・粘土を含む径 0.5～3cm の亜円礫と細砂～粗砂からなる。
- ・礫量は 50%程度。
- ・礫は一部風化している。

礫混じり砂質シルト (Tg-c1) : GL-10.20～-12.00m

- ・径 0.5～3cm の亜円礫を少量含む砂質シルトからなる。
- ・深度 10.75～11.55m 間は礫を多く含む。

粘土質砂礫 (Tg-g2) : GL-12.00～-12.80m

- ・粘土を含む径 0.5～4cm の亜円礫を含む細砂～粗砂からなる。
- ・礫は一部風化している。

粘土質砂礫 (Tg-g2) : GL-12.80～-14.00m

- ・粘土を含む径 0.5～6cm の円礫～亜角礫を含む細砂～粗砂からなる。
- ・礫量は 70%程度。
- ・上位の層とは色調が異なる。

粘土質シルト (Tg-c2) : GL-14.00～-14.50m

- ・指圧で凹む程度の硬さ。

砂混じりシルト (Tg-c2) : GL-14.50～-16.50m

- ・細砂～粗砂を少量含むシルトからなる。
- ・深度毎に砂分の含有量にバラつきがある。

シルト (Tg-c2) : GL-16.50～-18.15m

- ・ある程度の力を加えて凹む程度の硬さ。
- ・上部は褐灰色、下部は白灰色を呈する。
- ・葉理の傾斜は 30° 程度。

シルト質砂礫 (Tg-g3) : GL-18.15～-26.00m

- ・シルトを含む径 0.5～6cm の円礫～亜円礫と細砂～粗砂からなる。
- ・礫量は 60～70%。・礫は一部風化している。
- ・深度 18.15～20.75m 間は褐灰色を呈する。
- ・深度 23.8～24.0m 間はコア脱落のため、再採取。

シルト混じり砂 (Tg-s2) : GL-26.00～-33.40m

- ・シルトを少量含む細砂～粗砂からなる。
- ・深度 26～27m 間はシルトの含有量が多くなる。
- ・深度 26.8m 傾斜 60° の葉理あり。
- ・深度 26.8～26.95m 間はシルト主体となる。
- ・下部ほど粗砂分多くなる。

シルト質砂 (Tg-s2) : GL-33.40～-39.90m

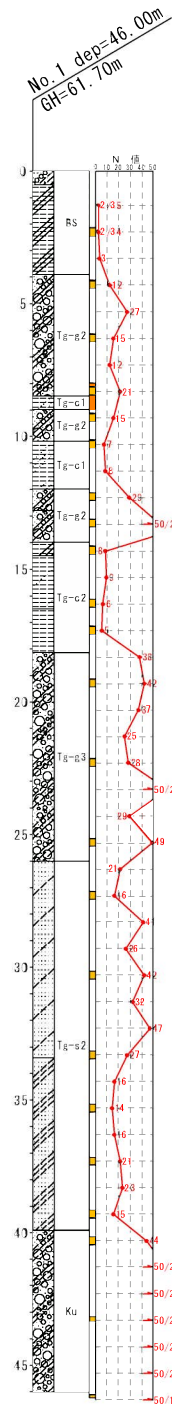
- ・シルト質砂と砂質シルト、厚さ 30～50cm の互層。
- ・ややシルト優勢。・粗砂分は少ない。
- ・全体に弱い葉理あり。砂質シルト部に褐色の細い筋あり。
- ・34m 傾斜 20°、35.8m 傾斜 25°、36.8m 傾斜 25°。
- ・全体に褐灰色を呈し、暗灰色部なし。

シルト質砂礫 (Ku) : GL-39.90～-46.23m

- ・シルトを含む径 0.5～6 の円礫～亜円礫と細砂～粗砂からなる。
- ・礫量は 30～80%。下部ほど礫量多い。礫種は雑多。
- ・深度 39.9～41.7m 間は礫量が少なくなる。
- ・礫は一部風化している。

■ 物理試験

■ 孔内水平載荷試験



No. 3 : 孔口標高 62.45m、削孔長 45.00m

礫混じり砂質シルト (BS) : GL±0.00～-1.60m

- ・ 径 0.5～3cm の礫及びビニール片を含む。

礫混じり粘土質シルト (BS) : GL-1.60～-3.00m

- ・ 径 0.5～1cm の亜円礫～亜角礫を少量含む粘土質シルトからなる。
- ・ 深度 2.5m 付近に径 6cm の岩片状コアとして採取される礫を含む。

粘土質砂礫 (Tg-g2) : GL-3.00～-5.70m

- ・ 粘土を含む径 0.5～3cm の亜円礫と細砂～粗砂からなる。
- ・ 礫量は 40～50%。
- ・ 礫は一部風化している。

砂質シルト (Tg-c1) : GL-5.70～-6.65m

- ・ 細砂～粗砂を含むシルトからなる。
- ・ 指圧で凹む程度の硬さ。

礫混じり砂質シルト (Tg-c1) : GL-6.65～-9.65m

- ・ 径 0.5～3cm の亜円礫を少量含む砂質シルトからなる。
- ・ 砂分は細砂～粗砂と幅広い。
- ・ 深度 7.6m 付近に径 10cm の短柱状コアとして採取される玉石を含む。

粘土質砂礫 (Tg-g2) : GL-9.65～-14.10m

- ・ 粘土を含む径 0.5～6cm の亜円礫と細砂～粗砂からなる。
- ・ 礫量は 40～60%。
- ・ 礫は一部風化している。
- ・ 深度 12.1～12.4m 間は褐灰色を呈する砂質シルトからなる。

砂質シルト (Tg-c2) : GL-14.10～-15.00m

- ・ 細砂～粗砂を含むシルトからなる。
- ・ 指圧で凹む程度の硬さ。

砂混じりシルト (Tg-c2) : GL-15.00～-16.50m

- ・ 細砂～粗砂を少量含むシルトからなる。
- ・ 深度毎に砂分の含有量にバラつきがある。

砂混じり粘土質シルト (Tg-c2) : GL-16.50～-18.85m

- ・ 所々、中砂～粗砂を少量含む。 ・ ある程度の力を加えた指圧で凹む程度の硬さ。

- ・ 上部は褐灰色、下部は白灰色を呈する。

- ・ 全体に傾斜 20° の弱い葉理あり。

シルト質砂礫 (Tg-g3) : GL-18.85～-28.80m

- ・ シルトを含む径 0.5～6cm の亜円礫と細砂～粗砂からなる。
- ・ 礫量は 50～70%。
- ・ 黒色礫少ない。
- ・ 礫は一部風化している。
- ・ 深度 18.85～21.85m 間及び深度 27.3～27.9m 間は褐灰色を呈する。

- ・ 深度 24m 付近に径 10cm の岩片状とコアして採取される玉石を含む。
- ・ 深度 25.1m 付近に径 13cm の短柱状コアとして採取される玉石を含む。

シルト混じり砂 (Tg-s2) : GL-28.80～-32.90m

- ・ シルトを少量含む細砂～粗砂からなる。
- ・ 粗砂主体となる。部分的にシルトの薄層を挟む。
- ・ 下位の層とはシルトの含有量及び砂の粒径が異なる。
- ・ 31.9m 傾斜 50° の葉理あり。
- ・ 32.8m 傾斜 25° の葉理あり。

シルト質砂 (Tg-s2) : GL-32.90～-39.50m

- ・ 厚さ 30～50cm のシルト～シルト質砂の互層。
- ・ シルト質砂がやや優勢。
- ・ 砂分は細砂～中砂を主体とする。粗砂分少ない。
- ・ 35.6m 傾斜 20° の葉理あり。

シルト質砂礫 (Ku) : GL-39.50～-45.22m

- ・ シルトを含む径 0.5～7cm の亜円礫と細砂～粗砂を主体とする。
- ・ 径 9～15cm の岩片状～長柱状コアとして採取される玉石を含む。
- ・ 礫量は 80% 程度。礫量多い。
- ・ 全体に風化変色あり。
- ・ 礫は一部風化している。

物理試験

孔内水平載荷試験

